



Let's TEAM はむら!!

羽村市では、中学校の部活動を地域での活動へと移行する「部活動の地域展開」に取り組んでいます。

部活動を地域展開することによって、はむらの子供たちが、様々な活動の中から自分に合った活動を選び、活躍していける環境をつくっていきます。

部活動の現状・課題

- 生徒数や教員数の減少によって、部活動の設置・維持が困難な状況にある。
- 部活動が減少したことで、やりたい活動がやれない生徒がいる。
- 顧問の教員の異動等で、それまでの部活動が継続できなくなることがある。
- 「全力で取り組みたい」「気軽に楽しみたい」など、ニーズが多様化している。
- 部活動が負担となり、教科指導の準備等に十分に時間を取れない教員がいる。

部活動は、互いに磨き合い高め合う中で好ましい人間関係を築いたり、自己肯定感や責任感、向上心を育んだりするなど、子供たちの成長に大きな役割を果たしてきました。

しかし、現在、少子化等の影響により、部活動の存続が困難な状況になっています。

多様で持続可能な活動へ

部活動を「多様で持続可能な活動」にするため、次のような取組を行っています。

- 部活動を「TEAM はむら」へと移行し、地域の活動として展開する。
- 市内の社会教育関係団体のうち、中学生が参加・活動できる団体のリストを中学生に提供する。
- 部活動を3校合同にするなどして、部員や顧問を確保する。

TEAM はむら

部活動に代わる活動として、教育委員会が認証した団体です。令和7年度から、男子バレーボール、演劇、吹奏楽の3団体が、「TEAM はむら」としての活動を開始しています。

「TEAM はむら」には、「T(たくさんの)E(えがおが)A(あふれる)M(まちはむら)」になってほしいという願いが込められています。

※TEAM はむらのリストは

[上の二次元コードからご覧ください](#)

社会教育関係団体等

学習、文化・芸術、スポーツなど社会教育に関する活動を行っている団体です。

主に大人が活動主体ですが、中学生が大人と一緒に参加・活動できるものもあります。

中学生に多様な活動を提供するため、令和7年度は、弓道や合唱、陶芸など、20の団体をリストにし、配布しました。

※社会教育関係団体等のリストは

[上の二次元コードからご覧ください](#)

今後、「TEAM はむら」と中学生が参加できる社会教育関係団体等を増やし、はむらの子供たちが活躍し、生涯スポーツ・生涯学習へとつながる環境づくりに取り組んでいきます。

